

第 71 回関西薬学生対校陸上競技大会要項

1. 主催 関西薬科大学陸上競技連盟
2. 主管 富山大学陸上競技部
3. 運営協力 北信越学生陸上競技連盟
4. 期日 平成 29 年 8 月 19 日 (土)
5. 場所 五福公園 五福陸上競技場 (競技場コード:172040)
6. 参加校 大阪薬科大学 京都薬科大学 岐阜薬科大学 神戸薬科大学
新潟薬科大学 富山大学薬学部 名城大学薬学部
武庫川女子大学薬学部
7. 競技規則 本大会は 2017 年度日本陸上競技連盟競技規則並びに、本大会
申し合わせ事項によって行う。
8. 競技種目 男子 (15 種目)
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH
4×100mR 4×400mR 走高跳 走幅跳 三段跳 砲丸投
円盤投 やり投
女子 (12 種目)
100m 200m 400m 800m 3000m 100mH 4×100mR
走高跳 走幅跳 砲丸投 円盤投 やり投
9. 学校対抗
 - ・男女別ならびに、男女総合の種目得点合計によって順位を決定する。
 - ・得点に関しては、1 位 (6 点)、2 位 (5 点)、3 位 (4 点)、4 位 (3 点)、5 位 (2 点)、6 位 (1 点) とする。
 - ・大会新記録には更に 2 点追加する。(2 位以下も同様)
 - ・ただし、出場者が 6 人に満たない種目は、出場人数を最高得点とし、以下の順位はそれに続く点数とする。
 - ・2 校以上の参加のない種目に関しては、得点を加算しない。
 - ・総合得点が同点の場合、上位入賞種目の多い大学を上位とする。
10. 出場資格
 - ・薬学生、薬科大学生 (大学院生、薬学部卒業生も含む)
 - ・平成 29 年度日本学生陸上競技連盟登録者
11. 参加資格
 - ・大会に参加する大学は当番校を引き受けることを前提とする。ただし部員数の少ない大学に関しては他大学との共同開催を認める。当番校は代表者会議によって決定される。
 - ・関西の大学以外の大学の参加も認める。
12. 出場制限
 - ・個人の出場種目数に制限はない。
 - ・各校 1 種目につき正規出場者を 3 名までとし、3 名より多く出場する

場合はオープン参加とする。

- ・ 出場資格を満たした OB,OG,マネージャーのオープン参加は認める。

なお、オープン種目については、オープンでの参加者のみで、対校のレースとは別に実施する。

- ・ リレーについては、チーム内に OB,OG,マネージャーが 1 人でもいる場合オープン参加とする。

13. 参加料

- ・ 1 人 3,500 円 (アスリートランキング使用料を含む)
- ・ リレー1 チーム 2,500 円

14. 申込期日

平成 29 年 6 月 19 日(月)～平成 29 年 7 月 21 日(金)

15. 申込方法

アスリートランキングの HP から直接、インターネット申し込みとする。

<http://www.athleteranking.com/>

※HP への入力後は、HP のエントリー画面を印刷し、押印して下記へ郵送すること。【7 月 24 日(月)必着】

<<郵送先>>

〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630

富山大学医薬系陸上競技部

16. 表彰

- ・ 総合優勝大学には優勝カップ、3 位までの大学には賞状を授与する。
- ・ 男女各総合優勝大学にはトロフィー、3 位までの大学には賞状を授与する。
- ・ トラック及びフィールドの男女各優勝校にはメダル、3 位までの大学には賞状を授与する。
- ・ 各種目 1 位の選手にはメダル、3 位までの選手には賞状を授与する。
- ・ 最優秀選手にはトロフィー及び賞状を授与する。

17. 代表者会議

平成 29 年 8 月 18 日(金)16 時から

会場:五福公園 五福陸上競技場 (富山県富山市五福 5 区 1942)

- ・ その際、プログラムとその他書類を配布し、プログラムの訂正等を行う。各大学の代表者は必ず出席すること。

18. 開閉会式

- ・ 開閉会式は競技場内で行う。特別な事情のない限り参加すること。

19. 注意事項

- ・ やむなく競技に参加できない場合は棄権届を提出すること。
- ・ 招集漏れ、届け出のない棄権の場合その選手に対してその後の試合の出場を認めない。
- ・ ナンバーカードは大会規則で定められた物を使用すること。

- 使用器具は原則として競技場に備え付けられた物を使用する。ただし、個人所有のやりについては大会本部で各々検査を受け、許可されたものに限り使用できる。
- 使用器具破損の場合、その大学の所属大学から代金を徴収する。
- 開門前の競技場の立ち入りを禁止する。
- 参加者の競技中の負傷・発病については、主催者の応急処置以外の責任を負わないものとする。ただし、2017年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。